

石見の夜神楽

～ユニバーサル公演～

益田の神楽はSDGs

2024

9/7^土

限定30名

ユニバーサル公演とは

視覚や聴覚が不自由な方でも、神楽を楽しく鑑賞できる演出を加えた特別公演です。障がいの無い方でも参加は可能ですので、この機会に新たな角度から石見神楽をお楽しみください。

益田駅前ビルEAGA3F大ホール

〒698-0024 島根県益田市駅前町17-1

開場 18:30 ~	料金 ※予約制 ※税込	中学生以上	3,000円(税込)
受付 18:45 ~		ペア券(2名)	5,000円(税込)
開演 19:00 ~		小学生	1,500円(税込)
21:00終演予定			※未就学児無料

申込方法

TEL 0856-22-7120

MAIL info2@masudashi.com

FAX チラシ裏面をご使用ください



*お申込締切 9/6(金)

*お申込はご予約制となります

上演演目 大蛇

たかまがはら 高天原(現在の宮崎県高千穂町)を追われた須佐之男命が出雲国・ひいかわ 斐の川(斐伊川)にさしかかると、嘆き悲しむ老夫婦といなだひめ 稲田姫に出会います。理由を尋ねると、「大蛇が毎年現れ既に7人の娘が攫われ、残ったこの稲田姫もやがてその大蛇に攫われてしまう」との事でした。

一計を案じた須佐之男命は、種々の木の実で醸した毒酒を大蛇に飲ませ、酔ったところを退治します。その時、大蛇の尾から出た剣をあまのむらぐものつるぎ 『天叢雲剣』と名づけ、あまてらすおみかみ 天照大御神に捧げ、稲田姫と結ばれます。

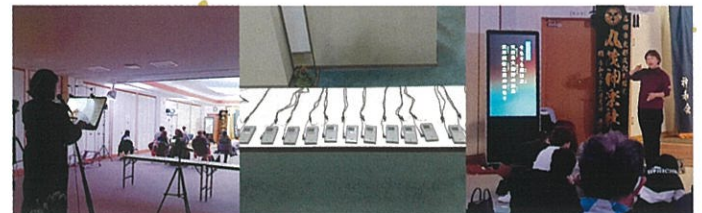
やまたのおろちたいじ 古代神話の英雄、須佐之男命の八岐大蛇退治を伝えるもので、ダイナミックでスケールの大きいこの演目は、国内はもとより世界でも賞賛され、好評を得ており石見神楽の代表的な演目です。「八雲立つ 出雲八重垣 妻ごみに 八重垣つくる その八重垣を」この和歌は須佐之男命が詠んだ日本最古の和歌と云われています。

体験内容



- ✪ 石見神楽の解説
- ✪ 衣装や面の試着
- ✪ 小道具の解説
- ✪ 楽器の演奏体験
- ✪ 上演後記念撮影

バリアフリー情報



- ✪ 視覚障がい者様
- ✪ 生ナレーション副音声
- ✪ 触地図
- ✪ 聴覚障がい者様
- ✪ 手話
- ✪ 字幕上映

主催 益田市石見神楽公演事業実行委員会

後援 益田市・島根県観光連盟石見事務所・山陰中央新報・ひとまるビジョン・(一社)益田市観光協会

お問合せ (一社)益田市観光協会 TEL 0856-22-7120 受付時間 9:00-17:30

* この公演事業は益田市社会福祉協議会地域福祉活動事業助成金を使用しています。 * このチラシはUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

